

Atsuko Kudo Mail Magazine

239

2019.10.24

●報告 ●証し人



今回の台風は日本の各地に甚大な被害を及ぼしましたが、皆さまの地区は大

丈夫だったでしょうか。11月の奉仕先である相馬キリスト教会は、近隣の水害と断水、丸森町にお住まいの教会員が床上浸水と車二台の水没で、困難と闘っておられます。12月のコンサート奉仕先である奥多摩福音の家では、今も断水が続いているようです。被害に遭われた皆さまに、すべての面で主の助けがありますように！

●9月のコンサート報告



9月15日 放出教会（大阪）、22日 川崎キリスト教会、29日 習志野教会でのコンサート奉仕を、主の導きと祝福のうちに終えることができました。お祈りを

をありがとうございました！それぞれ、教会の皆さんが地域の方々の救いを願い、祈りを積んで準備をしてくださいました。川崎キリスト教会からは、数名の方がイエスキリストを信じる決心をされたとの報告をいただきました。その方々の信仰とこれからの歩みを、主が確かなものとしてくださいますように。また、主が、それぞれの教会で蒔かれた福音の種の芽を出させてくださいますようにお祈りください。

●引越し

9月29日のコンサート奉仕後、札幌に飛び、実家の引越しに取り掛かりました。仮住まいから新しい家への引越しは、想像以上に大変でしたが、掃除、荷ほどき、食事の用意など、主がいつも折にかなった助け人を送ってくださり、感謝しました。

10月6日には、礼拝に行く前に、父と妹と一緒に各部屋を周って、祝福の祈りをしました。2週間かけて、何とか父が住みやすい状態までこぎつけましたが、新しい家を整えるのにはまだまだ時間がかかりそうです。また、11月には、二階の家具の搬入や、家の外回り工事（ロードヒーティング。業者の都合で遅れが生じています。雪が降る前に工事が終わりますように！）などを控えていますので、続けてお祈りいただけますなら感謝です。

●CD「神の愛に導かれて」



報告が遅くなってしまいましたが、7月、8月に大阪、札幌の教会を回られた、ブラジルの巡回伝道牧師、斎藤 斉先生のご奉仕は、大変祝されました。多くの方が、先生の絶妙なハーモニカ演奏とともに語られる証しとメッセージに、霊的励ましを受けました。現在、関東の各教会でご奉仕を続けておられます。11月21日まで日本巡回が続きますので、お祈りください。

斎藤先生がリリースされているハーモニカ+証しのCD「神の愛に導かれて」、とてもいいです。プレゼント、伝道にも用いていただきたいCDです。AKWMに在庫がありますので、ご希望の方がいらっしゃいましたらこちらのメールにご連絡ください。一枚 1000円+郵送費です。収録内容は、以下のPDFファイルからご覧ください。また、試聴音源もお聞きになってみてください。

ジャケット表裏

<https://www.dropbox.com/s/y3hr5q95lqm8pna/CD.pdf?dl=0>

試聴音源

1. 小学校時代

<https://www.dropbox.com/s/436dxtxi7tkpewn/01.wma?dl=0>

16. 神の無条件の愛

<https://www.dropbox.com/s/tqkxz7oxxg9df7h/16.wma?dl=0>

17. 新しくされて

<https://www.dropbox.com/s/r6nqiypd06msmj/17.wma?dl=0>

●10月、11月の予定のためにお祈りください。

10月15日に大阪に戻り、10月、11月のコンサート、音楽礼拝の準備をしています。主が、霊力、体力を注ぎ、声を守ってください、以下の2つの奉仕で、聖霊の導きによって証しと賛美をすることができますように、主が栄光をあらわしてくださる時となりますようお祈りください。

♪ 10月27日(日) 宝塚栄光教会チャペル・コンサート チラシ↓

<https://www.takara-eikou.com/chapelconcert/index.html>

♪ 11月10日(日) 相馬キリスト教会音楽礼拝 チラシ↓

<https://www.dropbox.com/s/zc80h3vsdn768po/2019.11.10%E7%9B%B8%E9%A6%AC%E3%82%AD%E3%83%AA%E3%82%B9%E3%83%88%E6%95%99%E4%BC%9A.pdf?dl=0>

●証し人

今、ダニエル書を読んでいます。ダニエルと彼の3人の友人たちの、死をも王をも恐れずに主に従い証しする信仰を通して、捕囚の地、バビロン、メディア・ペルシャの異教の王たちが、主の主権をほめたたえる者に変えられて行くことに大きな感動を覚え、同時に、自分の奉仕者としての姿勢を探られています。

「証し人」には「殉教者」という意味が含まれています。「証し人」になるということは、死をも恐れず主を証しすること。黙示録の、「死に至るまで忠実であれ」(黙2:10)、「彼らは死に至るまでもそのいのちを惜しなかつた」(黙12:11)が、特別に選ばれた人たちだけではなく、軽々しくも今まで、「証し人」、「伝道師」、「主のしもべ」だと自称してきてしまった私自身にも求められていることなのだと思えてきます。ダニエルたちがそうであったように、私たちは、火の試練を通して試され練られて行きます。その試練の時に、死も人も恐れずに主を証しする者でありたいと心から願います。信仰の成長は日々の生き方の積み重ね。そのために、今日という一日を、主を思い、感謝と賛美をささげ、みことばに聞き、祈り、大きな忠実に至れるように、小さな忠実を積み重ねて行きたいと思っています。

朝晩の気温差も大きくなり、秋も深まってまいりました。皆さま、体調にはくれぐれもご留意ください。皆さまの上に、主の祝福を心からお祈りしています。

Atsuko Kudo

